

令和7年度文京区障害者地域自立支援協議会 第3回障害当事者部会 次第

令和7年12月15日(月) 午前10時から午前12時
文京シビックセンター5階 C会議室

1 開会挨拶 文京区 障害福祉課 永尾課長 より

2 議題

(1) 防災アドバイザーによる 防災ワークショップ 【資料第1号】
※内容については、【資料第1号】「意見記入シート」をご参照ください。

(2) 災害体験訓練
災害用トイレの設置・体験訓練

3 その他

【配布資料】

資料第1号 第3回障害当事者部会 意見記入シート

れいわ ねんどだい かいしょうがいとうじしゃぶかい
令和7年度第3回 障害当事者部会
しりょうだい ごう
【資料第1号】

いけんきにゆう 意見記入シート



だい かい だい かい ひ つづき ぼうさい き
第3回は第2回に引き続き、防災アドバイザーに来ていただき、
ぼうさい おこな
防災ワークショップを行います。

とうじつ ないよう いいん はっぴょう いただ ないよう
当日はこのシートの内容を委員のみなさんに発表して頂き、その内容をそ
れぞれかみ か もぞうし は
れぞれ紙に書いたものを模造紙に貼りだします。



ないよう ふだん そな じっさい さいがい お さい
その内容をもとに、普段からの備えについてや、実際に災害が起こった際に
と こうどう はな あ
取るべき行動について話し合います。

じしん しょうがいとくせい ふ かんが
ご自身の障害特性を踏まえて考えてみてください。

- ① じたく おお ゆ かん とき
自宅で大揺れを感じた時、ケガをしないようにする
には、どんなじゅんび かんが
準備をするか考えてみましょう



- ② でんき すいどう いっさいつか いっしゅうかん じたく
電気や水道ガスを一切使わないで、一週間、自宅（ホーム）キャンプし
て過ごすとしたらどんなものがひつよう かんが
必要か考えてみましょう。

	わたし こうどう じじょ 私の行動 (自助)	みんなで助け合う (ごじょ きょうじょ) (互助 共助)	ぎょうせい たいおう こうじょ 行政の対応 (公助)
じしん 地震 はっせい 発生	<p>身を守る</p> <ul style="list-style-type: none"> ● テーブルの下など、物が「落ちてこない」空間に身を寄せ、揺れがおさまるまで様子をみる。 ● 非常脱出口を確保する。 ● あわてて外に飛び出さない。 ● ブロック塀や自動販売機に近づかない。 	 <p>安全な場所を作りましょう</p>  <p>玄関はすっきりとしましょう</p>	
1～2分	<p>揺れがおさまるまで待ったら自宅の点検</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 火元を確認する。出火していたら初期消火する。 ● 家族の安全を確認する。 ● ガラスの破片などでけがをしないよう靴を履く。 ● 非常持ち出し品を手近に準備する 		

	わたし こうどう じじょ 私の行動（自助）	みんなで助け合う（互助 共助）	ぎょうせい たいおう こうじょ 行政の対応（公助）
ぶん 3分	<p>かぞく となりきんじょ あんぜん かくにん 家族や 隣近所の安全を確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ●家族や 隣近所で助け合う。 ●けが人はいないか確認する。 <p>しゅつかぼうし しょくしやうか 出火防止・初期消火</p> <ul style="list-style-type: none"> ●漏電・ガス漏れに注意する 	<p>し あ あんぜん かくにん 知り合いの安全を確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ●隣同士で安否確認 ●171等で家族や支援者の安否確認 ●できれば消火活動の手伝い 	
ぶん 5分	<p>じょうほうしゅうしゅう 情報収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ●テレビ・ラジオ・インターネット・スマホなどで情報を得る。 ●防災機関、区民防災組織の情報を確認する。 ●デマにまどわされない。 ●車に避難することも考える 	<p>じょうほうしゅうしゅう 情報収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ●生き埋めや出火を周囲に大声で知らせる。 ●道路の落下物は緊急車両の妨げにならないよう、除去する。 	<p>しよくいん ひがいかくにん 職員による被害確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ●庁舎の建物やけが人の確認 ●登庁可能な職員の算出

	わたし こうどう じじょ 私の行動（自助）	みんな で たす あ ごじょ きょうじょ みんなで助け合う（互助 共助）	ぎょうせい たいおう こうじょ 行政の対応（公助）
<p>ぶん 10分</p> <p>～</p> <p>か 3日</p>	<p>いえ まわ かたづ せいかつ 家やその周りの片付けとサバイバル生活</p> <p>●ちいき しょうかかつどう きゅうしゅつ きゅうご ●地域のみんで消火活動、救出・救護</p> <p>かつどう おこな 活動を行う。</p> <p>さいがいじょうほう ひがいじょうほう しゅうしゅう ●災害情報・被害情報を収集する。</p> <p>たす あ ところ たいせつ ●助け合いの心を大切にする。</p> <p>●こわれた家に入らない。</p> <p>よしん けいかい ●余震に警戒する。</p> <p>●つながるまで支援者に連絡する。</p> <p>でんき すいどう かくにん ●電気・ガス・水道を確認する。</p> <p>しょくじ ふくやく と かた かんが ●食事や服薬の取り方を考える。</p> <p>おうきゅう たいさく こう ●応急トイレ対策を講ずる。</p> <p>にゅうよく せいしき かくにん ●入浴や清拭ができるか確認する。</p>	<p>きょうりょく しょうかかつどう きゅうしゅつ 協力して消火活動・救出・</p> <p>きゅうごかつどう 救護活動</p> <p>●ちいき かたづ しょうか きゅうごかつどう ●地域の片付けや消火・救護活動</p> <p>どうろけいかい ●道路啓開</p> <p>ひなんじょ じゅんび ●避難所の準備</p> <p>ちいきじゅうみん あんびかくにん ●地域住民の安否確認</p> <p>しえんしゃ あんびかくにん ●支援者による安否確認</p> <p>しょうがいしゃ あんびかくにん ●障害者どうしによる安否確認</p> <p>しえんしゃ せいかつしえんせんもんいん かいごしえん 支援者：生活支援専門員・介護支援</p> <p>せんもんいん い みるせいいんなど 専門員・かかりつけ医・民生委員等</p>	<p>さいがいじ しょうたいおう 災害時の初動対応</p> <p>●しょくいんさんしゅう ●職員参集</p> <p>たんとうくいき かくにん ●担当区域の確認</p> <p>しょうかきゅうしゅつ きゅうご ●消火救出・救護</p> <p>じょうほうしゅうしゅう ●情報収集</p> <p>ふくしひなんじょせっちじゅんび ●福祉避難所設置準備</p> <p>しえんぶつし ちょうたつ ●支援物資の調達</p> <p>●ボランティアの要請</p>
<p>か 3日</p> <p>～</p> <p>か 7日</p>	<p>でんき じょうげすいどう つか せいかつ 電気・ガス・上下水道が使えない生活</p> <p>しえんしゃ ひなんじょ れんけい せいかつ ●支援者や避難所との連携による生活</p> <p>けんこうかんり ふくしひなんじょいどう にゅういん ●健康管理（福祉避難所移動や入院も）</p> <p>さいがい しょうせい ●災害ボランティア要請</p>	<p>ひなんじょ せっち 避難所の設置</p> <p>ひなんじょ うんえい ひさいしゃうけい ●避難所の運営 被災者受入れ</p> <p>ひつようぶつし いらい ●必要物資の依頼</p> <p>ちいき みまわ ●地域の見回り</p>	<p>さいがいたいさくほんぶ せっち 災害対策本部の設置</p> <p>●しょくいん はけんようせい ●職員の派遣要請</p> <p>しえんぶつし はいきゅう ●支援物資の配給</p>